



- ・乗法＝かけ算
- ・除法＝わり算

【2つの数の計算】

符号を決めて計算 ※ () をはずす時と一緒に！

$+ + \rightarrow ()$ $+ - \rightarrow ()$

$- - \rightarrow ()$ $- + \rightarrow ()$

例)

$(-4) \times 5$	$-36 \div (-6)$
=	=

【3つ以上の数の計算】

マイナスの数で符号を決めて計算

- マイナスが偶数 → ()
- マイナスが奇数 → ()

例)

$(-2) \times 2 \times (-4)$ ← マイナスが2つで偶数だから

=

$(-2) \times (-2) \times (-4)$ ← マイナスが3つで奇数だから

=

※かけ算だけなら、交換法則や結合法則で工夫すると速く計算できる！

()

$25 \times 3 \times 4 = \underline{25 \times 4} \times 3$

=

=

()

$6 \times 4 \times 2 \times 5 = (6 \times 4) \times \underline{(2 \times 5)}$

=

=

※かけ算とわり算の混じった計算は順番通りに計算しなければいけない



コジ塾 中1 数学

〈割り切れない・わる数が大きい計算〉 分数で表す

$$4 \div 3 = (1.333 \dots) \quad 3 \div 5 =$$

〈分数のわり算〉

逆数をかける

() = 分母と分子をひっくり返した数 (かけると1になる数)

$$\frac{4}{3} \rightarrow \quad -\frac{2}{7} \rightarrow \quad 5 \rightarrow$$

例) $\frac{5}{4} \div \left(-\frac{15}{8}\right) =$

〈かけ算とわり算の混じった計算〉

順番通りに計算する または
逆数を使ってかけ算に直して計算

例) $12 \div 7 \times \left(-\frac{3}{14}\right) =$

〈累乗〉

() = 何回かけるか表す数

$$6 \times 6 \times 6 \rightarrow \quad (-2) \times (-2) \rightarrow$$

$$\left(\frac{4}{5}\right)^2 \rightarrow \quad \text{分数は()}^\square \text{ ならば, 分母も分子もかける}$$

※ マイナスの数の指数は違いに注意

$$(-3)^2 = (-3) \times (-3) =$$

$$-3^2 = -3 \times 3 =$$